

富士地区社会福祉協議会役員紹介

任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日

役職名	氏 名	所属団体及び役職名等	役職名	氏 名	所属団体及び役職名等
会 長	吉 浦 利 清	富士地区民生委員児童委員協議会	理 事	畑 中 伸 介	特別養護老人ホームなごみ荘事務局長
副会長	水 田 浩 治	富士自治会長会 副会長		生 田 栄 治	指定障害者支援施設富士学園施設長
	杉 野 幸 子	富士町ボランティア連絡協議会 会長	常任理事	欠 員	
	光 野 新 治	富士自治会長会 副会長		森 木 多代子	
	浦 川 弘 範	富士地区民生委員児童委員協議会 会長	監 事	大 野 義 人	富士地区民生委員児童委員協議会 副会長
	納 富 辰 子	富士町ボランティア連絡協議会 副会長		岩 松 ちとせ	佐賀市食生活改善推進協議会富士支部 副支部長
理 事	田 中 薫	富士町老人クラブ連合会 会長		吉 浦 明	富士自治会長会 会長
	木 原 みち子	佐賀市食生活改善推進協議会富士支部 支部長	顧 問	大 園 泰 光	富士公民館 館長
	満 行 八千代	富士女性ネットワーク“集い”代表		藤 瀬 弘	佐賀市社会福祉協議会 評議員
	松 本 寛	富士町青少年健全育成協議会 会長			

ご寄附お礼

富士地区の社会福祉事業のためにと、次の方々からご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。いただきました浄財は、大切に使用させていただきます。

(令和6年1月18日から令和6年4月24日までの受付分で、寄附者のご了解を得て掲載しています。)

(古 湯)	友田 元正様	(故友田眞佐子様)
(貝 野)	神代 直季様	(故神代美須代様)
(柚 木)	山口 大吉様	(故山口 サト様)
(柚 木)	山口シズヨ様	(故山口 康夫様)
(麻那古)	西田 尚文様	(故西田新太郎様)
(麻那古)	嘉村 一幸様	(故嘉村 一美様)
(麻那古)	亀川 純孝様	(故亀川 喜生様)
(上無津呂)	嘉村 好範様	(故嘉村トメヨ様)
(下小副川)	大曲美佐江様	(故大曲 春利様)
(大野原)	井手美穂子様	(故納富 芳子様)
(上小副川)	畑瀬 澄枝様	(故畑瀬アサノ様)
(菖 蒲)	納富 秀巳様	(故納富 ナツ様)

ご寄附は、富士地区社会福祉協議会（富士公民館内）で、お受けいたします。

問い合わせ先 富士地区社会福祉協議会（富士公民館内）TEL 58-2882

吉浦 090-2711-8299 森木 080-1734-1546

富士地区社会福祉協議会（6月～9月）行事予定

月 日	会 議 名	事 業（行事）
6月 1日(木)	社協だより発行（第10号）	憩の家・出てこん場事業
6月 18日(火)10:00～	第1回佐賀市校区社協会会長	地区社協理解促進活動
6月 21日(金)14:00～	第1回憩の家・出てこん場事業連絡会議 (高齢福祉課・おたっしや本舗・地区社協)	見守り協力員活動
6月 28日(金)10:00～	第2回常任理事会	佐賀市校区社協エリア別研修
7月 26日(金)14:00～	高齢者サロン連絡会議	地区社協役員研修
8月 9日(金) 9:00～	初盆参り（正副会長・常任理事）	
8月 19日(火)10:00～	第2回佐賀市校区社協会会長	
8月 23日(金)10:00～	第3回常任理事会	
9月 6日(金)14:00～	支え合い活動支援団体連絡会議	助けあい・支えあい地域づくり 推進事業（訪問活動）
9月 20日(金)14:00～	第2回憩の家・出てこん場事業連絡会議 (高齢福祉課・おたっしや本舗・地区社協)	



富士地区社協だより

令和6年6月1日発行

第10号

発行責任者 富士地区社会福祉協議会 会長 吉浦利清

令和6年度 富士地区社会福祉協議会総会を開催

－「助け合い・支え合い」による地域づくりに向けて！－

5月10日に開催し、55人が出席。議事として、令和5年度事業報告及び決算（特別会計含む）、令和6年度事業計画並びに予算（特別会計含む）、役員選任について審議され、全て承認されました。

令和5年度 富士地区社会福祉協議会事業報告



住み慣れた地域に安心して住み続けられるよう、「助け合い・支え合い」による「地域づくり」の推進に向け、重点事業に取り組みました。

1「見守り協力員」の設置体制による遠目の見守り活動

各自治会ごとに「見守り協力員」さんを設置し、町内に102名を委嘱。見守り協力員さんにより、電気がついたままとか、洗濯物が干したままとかを遠目で見守り、異変を感じた時に自治会長さんや民生児童委員さんに連絡していただく取り組み。必要に応じ、自治会長さんが中心となって、見守り活動に関わる方々による「見守り連絡調整会議」が自治会ごとに開かれている。

この調整会議は、日頃の見守りの気づきを出し合う情報共有の場として位置づけ。また、「見守り協力団体」として町内の各組織と連携し合い、いざという時の安心が保たれている。

－ 見守り協力団体 －

佐賀市富士支所、おたっしや本舗富士、佐賀市社会福祉協議会、富士南警察官駐在所・古湯警察官駐在所・北山警察官通在所、佐賀広域消防局北部消防署富士出張所

2「憩の家・出てこん場事業」

毎週火・水・木の3日間運営。高齢者の外出や交流の機会をつくり、温泉入浴と併せて、健康体操や講話、生きがい活動等、介護予防の取り組み。

対象は、概ね65歳以上で、介助を必要としない方で、登録された方は55人。115日間運営し、年間の参加延べ人数は、590人。1日の参加平均は、5人。また、「憩の家・出てこん場事業」の充実に向け、「憩の家事業活性化委員会2022」を開き、憩の家事業の取り組みへの理解を深めた。



3「年末年始地域福祉交流事業」

歳末助け合い活動の一環としての取り組みで、70歳以上のひとり暮らしの方で希望される方を対象に「餅と屠蘇、それにメッセージ」を添えて民生児童委員さんにより安否確認のため訪問。屠蘇とメッセージは、町内の小中学校の支援。餅は、米洗いから餅つきまで、富士町役場OBの朋友会をはじめ、地域のボランティアさん延べ42人の方々が携わり、158名の方に配布。

4「地区社協理解促進活動」

地区社会福祉協議会を広く住民の方に知っていただくため、「社協だより」を6月、10月、1月の年3回発行。自治会長様のご協力により、全世帯に配布。地区社会福祉協議会の活動は、助成金と寄附金が大きな財源。香典返しとして、寄附をいただいた故人宅への初盆参りを行い故人を偲びました。



5 災害に関わる事業

①見舞金を交付

7月豪雨被災地支援として、町内出身の方から受け入れた寄附金160,000円を町内で被害が大きかった5自治会に各32,000円を均等配分。

また、豪雨災害で被災され、罹災証明（全壊、床上、床下浸水）を受けられた世帯23世帯に対し、310,000円を見舞金として交付。

②防災研修を実施

7月の豪雨災害を無駄にすることがないようにと「災害支援のそこの知りたい！&防災グループトーク」をテーマに地区社協役員をはじめ、民生児童委員、被災自治会長、女性消防団富士支団等関係者を対象に防災研修を実施。

令和5年度 富士地区社会福祉協議会 収支決算書

(単位：円)

収入の部	項 目	5年度決算額	摘 要
	01 前年度繰越金	472,882	
	02 自治会助成金	150,000	富士自治会
	03 市社協助成金	490,000	校区社協活動事業、福祉協力員等活動、助け合い・支え合い地域づくり事業、年末年始地域福祉交流事業
	市補助金	300,000	憩の家・出てこん場事業
	04 寄附金	975,000	香典返し27件、一般寄附1件、被災地支援寄附2件
	05 参加費収入	27,500	憩の家登録費
	06 雑収入	7	預金利子
	合 計	2,415,389	

支出の部	項 目	5年度決算額	摘 要
	01 事務費	160,423	会議費、役員手当(会長、副会長、常任理事、監事)、事務用品費
	02 事業費	916,930	
	01 研修費	44,052	地区社協役員研修・校区社協会長会研修負担金
	02 活動費	21,900	役員会等活動費
	03 年末年始地域福祉交流事業	156,192	歳末餅つき用材料代他
	04 福祉(見守り)協力員等活動費	34,980	協力員活動・通信費・講師謝金・湯茶・コピー用紙
	05 憩の家・出てこん場事業	453,897	講師謝金(講座)・支援員謝金・通信費(切手)・保険料・福祉サービス補償・送迎サービス補償・ボランティア保険(支援員)・消耗品
	06 地区社協理解促進事業	83,250	社協だより発行・ユニホーム作成等
	08 支え合い活動	122,659	訪問交流・絵手紙交流・健康づくり交流
	03 助成金	90,000	支え合い支援団体助成(9団体)
	04 慶弔費	524,220	物故者初盆参り(寄附者対象)・被災地支援寄附金見舞金・災害等復旧支援見舞金
	06 繰出金	281,932	特別会計(寄附金)への繰り出し
	07 予備費	0	
	合 計	1,973,505	

収入合計 2,415,389
支出合計 1,973,505
差引残金 441,884 (令和6年度へ繰り越し)

6 事業運営

富士地区社会福祉協議会の運営は、事業報告、決算、事業計画、予算等を審議していただく総会、地区社協の基本的事項を協議する役員会を年3回、事業や企画運営を調整する常任理事会を年9回開催。また日頃、支え合い活動に取り組まれているコミュニティカフェ、女性消防団、高齢者サロン、ボランティア連絡協議会の代表者が集まり、各組織の課題について意見交換を行った。

さらに、事業の企画やつながり合う体制づくりのため、各種会議等を開いた。

- | | | | |
|---------------------|------|------------|------|
| 1) 総会 | 1回/年 | 2) 役員会 | 3回/年 |
| 3) 常任理事会 | 9回/年 | 4) 校区社協会長会 | 5回/年 |
| 5) 支え合い活動支援団体連絡調整会議 | | | |
| 6) 高齢者憩の家事業活性化委員会 | | | |

7 支え合い活動支援事業

70歳以上のひとり暮らしの方を対象に孤独感の和らげと見守りの一環として、民生児童委員さんが、手土産を持って訪問。また、ボランティア連絡協議会絵手紙サークルの皆さんには、絵手紙の年賀状を送っていただく等、共催事業として取り組んだ。

令和5年度 富士地区社会福祉協議会 特別会計収支決算書

(単位：円)

収入の部	項 目	5年度決算額	摘 要	支出の部	項 目	5年度決算額	摘 要
	01 前年度繰越金	625,054			01 繰出金	0	
	02 繰入金	281,932	一般会計繰入金		02 予備費	0	
	03 雑収入	7	預金利子		合 計	0	
	合 計	906,993					

収入合計 906,993 支出合計 0 差引残金 906,993
(令和6年度へ繰り越し)

寄附へのご理解とご支援に感謝いたします (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

令和5年度中に、香典返し27件 785,000円、一般寄附1件 30,000円、令和5年7月豪雨災害に際しての被災地支援金2件 160,000円、総額975,000円が寄せられました。

寄せられた寄附金の内、901,468円を地域福祉事業として、「支え合い活動」に取り組みました。残りの73,532円は、寄附金特別会計に繰り入れます。

寄附金で地域福祉事業を実施しました

単位：円

①憩の家・出てこん場事業 ○総事業費 453,897 (寄附金充当) 126,397		②年末年始地域福祉交流事業 ○総事業費 156,192 (寄附金充当) 38,192 ※鏡もち(158人に配付)	
③支え合い活動支援助成金 ○総事業費 122,659 (寄附金充当) 122,659 内訳 ・訪問交流 69,000 ・絵手紙交流 10,143 ・健康づくり交流 43,516		④支え合い活動支援団体助成 ○総事業費 90,000 (寄附金充当) 90,000 ・コミュニティカフェ他 8団体へ助成	
⑤物故者への初盆参りほか ○総事業費 524,220 (寄附金充当) 524,220 ・物故者初盆参り 54,000	・災害等復旧支援見舞金(23世帯) 310,220(手数料含) ・7月豪雨災害支援見舞金 (5自治会) 160,000		

初盆を迎えられた故人のご霊前にお参りをしました
富士地区社会福祉協議会に香典返しとして、ご寄付をいただいた方で、
初盆を迎えられた方 31 人の、ありし日のお姿を偲び、お参りを行いました。

ご寄附お礼

ー 厚く御礼申し上げます ー

富士地区の地域福祉事業発展に向け、次の方々からご寄附をいただきました。
いただきました浄財は、大切に使用させていただきます。
(令和6年5月28日から9月17日まで受付分、寄附者のご了解を得て掲載しています。)

(古湯)	松永	光司	様	(故松)	永	民	枝	様
(古湯)	藤瀬	真知	様	(故飯)	笹	フ	ミ	様
(杉山)	岡本	忠	様	(故岡)	本	松	代	様
(菅木)	山口		様	(故山)	口	カ	ネ	様
(中原)	杠	菊	子	(故杠)	朝	夫	様	
(麻那古)	加茂	弘	信	(故加)	茂	千	ワ	様
(下小副川)	合	佐	登	(故合)	瀬	正	信	様
(上関屋)	内	雄	二	(故内)	田	殊	恵	様
(葛蒲)	野	京	子	(故野)	口	秀	則	様
(葛蒲)	森	田	正	(故森)	田	セ	ツ	様

ご寄附は、富士地区社会福祉協議会(富士公民館内)で、お受けいたします。
問い合わせ先 富士地区社会福祉協議会(富士公民館内) TEL 58-2882
吉浦 090-2711-8299 森木 080-1734-1546

セブーンイレブン・ジャパン様から食品が寄贈されました

ー 地域福祉のために活用させていただきました ー

セブーンイレブン店舗改装により、佐賀市社会福祉協議会を通じて在庫商品の一部を富士地区社会福祉協議会に寄贈されました。今回、9月8日(日)に富士公民館で開催されたコミュニティカフェ「ふじ」で、また、9月29日(日)北部コミュニティセンターで開催されたコミュニティカフェ「ほくざん」で、それぞれ有効に活用させていただきました。ありがとうございました。



富士地区社会福祉協議会は、「ふれあいの輪」づくりとして、「ふれあい祭り」(11月16日、17日)に出店します

ー 地域の皆様のご来場をお待ちします ー

出店として
・大人気の綿菓子ブースでは、歳末たすけあい募金活動
・防災意識を高めるブースでは、非常食の作り方
・子どもに大人気のハロウィン仮装
ハロウィン仮装では、子どもや親子連れがステージに大集合。会場内を「お菓子をくれなきゃ イタズラしちゃうよ!」と、会場内をパレードします。

富士地区社会福祉協議会(10月～12月)行事予定

月 日	会 議 名	事 業 (行事)
10 月 1 日(木)	社協だより発行(第 11 号)	憩の家・出てこん場事業 地区社協理解促進活動 見守り協力員活動
10 月 18 日(火) 10:00～	第 3 回佐賀市校区社協会長会	年末年始地域福祉交流事業 (餅・屠蘇配布: 安否確認)
10 月 25 日(金) 10:00～	第 4 回常任理事会	・赤い羽根共同募金活動 ・佐賀市校区社協役員視察 ・赤い羽根共同募金活動 (法人募金/事業所・店舗等)
11 月 6 日		
11 月 22 日(木) 10:00～	第 5 回常任理事会	助けあい・支えあい地域づくり 推進事業 (絵手紙交流活動)
12 月 20 日(金) 16:00～	第 4 回佐賀市校区社協会長会	・年末年始地域福祉交流事業 (事前準備) (米洗い)
12 月 23 日(月) 9:00～	第 6 回常任理事会	・年末年始地域福祉交流事業 (餅つき)
12 月 24 日(火) 8:30～		・年末年始地域福祉交流事業 (餅・屠蘇配布)
12 月 25 日(水) 13:00～		



富士地区社協だより

令和6年10月1日発行

第11号

発行責任者 富士地区社会福祉協議会 会長 吉浦利満

介護予防を意識し、「憩の家・出てこん場事業」に参加されませんか…

ー 温泉入浴と併せ、健康体操や生きがい活動ー

概ね65歳以上で、介護を必要としない方を対象に介護予防に取り組んでいます。参加される方の多くは、「自宅からの一歩が大きな介護予防」を意識され、「日頃、近所に居てもこんな話はなかなかせんね!」と談話を楽しまれ、温泉入浴、健康体操、栄養講座、生きがい講座に参加され、帰り際には、「今日も楽しかったよ!」と声を弾ませ、笑顔で憩の家を後にされています。



(糖尿病の予防と食の摂取、百人一首で脳トレ、健康体操等積極的に参加されています)

10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります

ー 寄せられた募金は、地域のために役立てられますー

赤い羽根共同募金運動が10月1日から全国一斉に始まります。富士地区においては、各世帯から350円の戸別募金を。個人店舗や会社等および64か所の事業所は、法人・事業所等協賛募金としてご協力を予定しています。富士地区における令和5年度にご協力をいただきました募金額は、651,890円でした。

令和5年度の募金配分金を受け、令和6年度は次のような事業にとり組みます。ご協力ありがとうございました。

○自治公民館整備事業

市川・麻那古自治公民館にホワイトボードの設置



○訪問交流事業

70歳以上のひとり暮らしの方を対象に、訪問交流として民生委員さんによる安否確認(お茶菓子持参)を9月と2月に予定しています。



「見守り活動研修会」開催（6月24日・25日） —見守り活動の取り組みとつながりの大切さについて学び合いました—

令和5年度高齢者実態調査結果では、町内には、65歳以上の方1,454人（富士町の44.2%）、その内の1,256名の方が在宅で生活されています。

人口が減少する中、近所間で顔を合わせる機会が減り、「つながり」や「支え合う力」が以前より弱くなってきました。このような現状を受け、富士地区社会福祉協議会では「支え合い活動」の一環として、高齢者や見守りを必要とする方を対象に、見守り協力員さんによる、遠見の「見守り活動」を進めています。

見守り協力員さんは、各自治会から推薦をいただき、105人の見守り協力員さんを委嘱しています。

そうした状況の基に、町内の見守り協力員さん、自治会長さん、民生児童委員さん、地区社協役員さん、駐在所等関係団体の方に参加いただき、「見守り活動研修会」を開催し、見守り活動の取り組み方及び令和5年7月の豪雨災害を無駄にしないよう、日頃から災害に備えるつながりの大切さについて、学び合いました。

研修効果として「研修内容」や「今後、どんな見守り活動ができるか」についての問いに対し、次のような回答をいただきました。

① 研修内容について

⇒わかり易く、見守り活動への理解が深まった。

② 見守り活動を通じて、どんなことができるかについて

⇒「できる範囲で、見守りをしようと思う」「心配な方に気付いたら声をかけてみたい」「異変に気付いたら自治会長や民生児童委員に相談しようと思う」。

研修を終えて、これからの地域づくりに必要なことは…

高齢化や核家族化が進行する中、住民が主体となった高齢者の見守り活動、災害時の相互支援活動など、地域での支え合い活動の仕組みづくりが必要になりました。



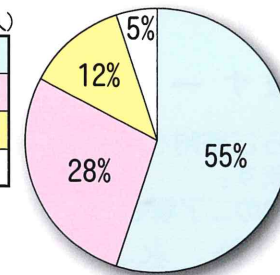
令和6年度 見守り活動研修会アンケート集計結果

◆実施期日／令和6年6月24日・25日

◆回答数／101件 ◆回収率／84%

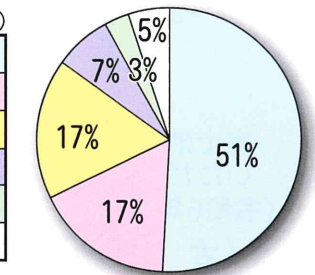
質問1 あなたの校区をお伺いします。

富士小	56
北山小	28
東部小	12
未記入	5



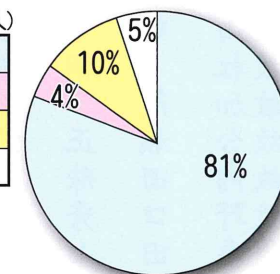
質問2 あなたの所属をお伺いします。

見守り協力員	52
自治会長	17
民生児童委員	17
協力団体	7
その他	3
未記入	5



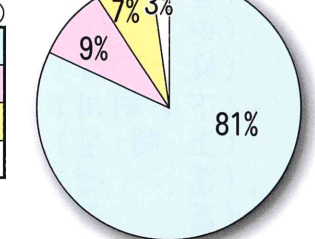
質問3 研修会の内容はいかがでしたか？

わかりやすかった	82
難しかった	4
どちらともいえない	10
未記入	5



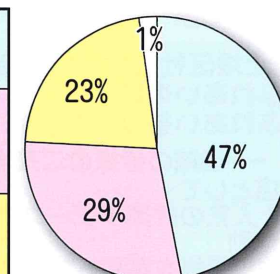
質問4 見守り活動についての理解は深まりましたか？

深まった	82
変わらない	9
どちらともいえない	7
未記入	3



質問5 見守り活動の中で、あなたにできることはどのようなことだと思われましたか？

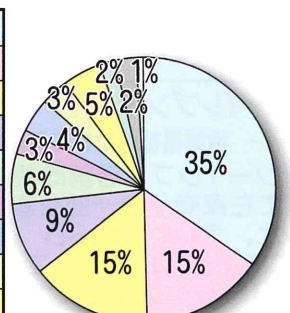
できる範囲で見守りをしようと思う	62
心配な方に気付いたら声をかけてみたい	38
異変を見かけたら自治会長や民生児童委員に相談しようと思う	30
未記入	3



複数回答 133

質問6 地域の見守り活動に協力されている組織をご存じですか？（複数回答可）

自治会	184
見守り協力員	79
民生委員協議会	77
消防団（女性部を含む）	47
老人クラブ	32
高齢者サロン	17
コミュニティカフェふじ	21
コミュニティカフェほくさん	18
ボランティア連絡協議会	25
ふれあいのーむ	10
食生活改善推進協議会富士支部	13
未記入	4



複数回答 527

講師のコメント

特定非営利活動法人つなぎレングラ座
理事 宮近 由紀子氏



たくさんの方が集まってくださり、意識の高さがうかがえました。災害対策は「まちづくり」です。日頃から住民さんたちの距離が近く顔の見える関係ができていきたいと思います。さらに余裕をもって助けたい人を助けられるように、一緒に取り組んでいけたらうれしいです。

皆さんのお力が必要です（*~*）よろしくお願いします。

PublicGate 合同会社
代表 公門 寛稀氏



遅い時間にも関わらず沢山の人が参加されておられていたのが驚きました。災害支援は何かが起こった後に、手伝いに行くイメージが広まっているように感じますが、実際には何かが起こる前に相談したり、声をかけたりする事が重要です。

日頃からのご近所同士の関係性ができていれば、何か困った時には助けてくれる存在です。地域の担い手が減少、災害も身近になっている近年だからこそ互いに支え合う地域づくりに取り組んで頂ければと思います。

憩の家・出てこんば事業のその他の講座の紹介

- 詩吟講座
○音楽・体操講座
○健康講座

… 神珀会のみなさんに「雪中殉職中村教諭」などを吟じてもらいました。
… 懐メロにあわせて軽運動を楽しみました。
… 富士大和温泉病院の先生に「熱中症対策」などについて話していただきました。

令和7年度もいろいろな講座を計画します。
皆様の参加をお待ちしております。



● ご寄附お礼 ●

富士地区の社会福祉事業のために、次の方々からご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。いただきました浄財は、大切にに使わせていただきます。令和6年9月18日から12月20日までの受付分で、寄付者のご了解を得て掲載しています。

- (古湯) 松尾 絹子様
(古湯) 中岡 幸子様
(大串) 重田 秀己様
(下無津呂) 嘉村 明雄様
(上合瀬) 友田 啓二様
(上小副川) 杠 寿弥様
(下関屋) 浦川 弘範様

(故松尾博行様)
(故中岡徳市様)
(故重田初美様)
(故嘉村ハツネ様)
(故友田泰彦様)
(故杠 惣一様)
(故浦川昭代様)

ご寄付は、富士地区社会福祉協議会（富士公民館内）で、お受けいたします。
問い合わせ先 富士地区社会福祉協議会（富士公民館内）TEL58-2882
森木 080-1734-1546 西 090-5726-0979

富士地区社会福祉協議会（1月～3月）行事予定

月 日	事 項	事 業(行 事)
1月 1日(水)	・社協だより発行(第12号)	憩の家・出てこんば事業(年間) 見守り協力員活動(年間) 助けあい・支えあい事業(年間)
1月24日(金)10:00～	・第7回常任理事会	
2月 7日(金)14:00～	・高齢者憩の家事業活性化委員会	
2月21日(金)10:00～	・第8回常任理事会	
3月10日(月)14:00～	・高齢者憩の家支援員打合せ会	
3月14日(金)19:00～	・第2回地区社協役員会	
3月18日(火)10:00～	・第5回佐賀市校区社協会長会	
3月19日(水)10:00～	・住民主体サービス事業調整会議 (高齢福祉課・おたっしや本舗・市社協・地区社協)	
3月26日(水)10:00～	・第9回常任理事会	

令和7年1月1日発行

第12号

富士地区社協だより

発行責任者 富士地区社会福祉協議会 会長 吉浦利清

謹賀新年

ごあいさつ

富士地区社会福祉協議会

会長 吉浦利清

去年は、国内外ともに様々な不安が広がった年でしたが、今年は平和で安らぎの日々が続きますよう願っています。

富士地区社会福祉協議会は、町民の皆さんのご支援ご協力により、重点事業（「憩の家出てこんば事業」「見守り協力員事業」「歳末交流餅配布事業」）のほか、多くの事業が着実に推進できておりますことを、深くお礼申し上げます。

また、令和6年も多くの方々から沢山の寄付（香典返し）をいただき、厚くお礼申し上げます。いた

だきました浄財は、当社協の事業・運営に、有効に使わせていただいておりますことをご報告申し上げます。

さて、富士町の社会福祉事業を展開する上で、町民の皆さんの希望に沿った移動手段の確保が課題となっています。そのため、関係者等の対策会議を開催し、現在、打開策を模索しているところです。

こうした状況ですが、富士町の社会福祉をより良いものにするため、引き続き町民の皆さんの温かいご支援ご協力を切にお願い申し上げます。

お屠蘇とお餅で新年を

年末交流事業として、70歳以上のひとり暮らしの方を対象に民生児童委員により、お屠蘇とお餅を配り安否確認を行いました。鏡餅は朋友会（富士町役場OB）・ボランティア連絡協議会・食生活改善推進協議会・女性ネットワーク“集い”の方々のご支援により作って（餅つき）いただきました。お屠蘇づくり、封筒のあて名書きは町内の小中学生にご協力いただきました。

ひとり暮らしの方に年賀状

絵手紙サークル（とまと）のご協力により、70歳以上のひとり暮らしの皆さんに年賀状を送りました。

まず米洗い

丸めてます

つきあがりました

お届けしました

第39回 富士町

ふれあい祭りに出店しました。

令和6年 11/16土・17日

富士町ボランティア連絡協議会コーナー



災害食試食

好評でした

「災害食」「非常時持ち出し品」「非常時用トイレ」の展示



綿菓子販売



ちびっ子 仮装パレード



ふれあいる - むコーナー



希望ちゃんと
かわいい握手



民生児童委員 協議会コーナー

歳末助け合い募金活動の一環として、綿菓子販売益金(30,232円)を共同募金会佐賀市支会へ届けました。



バザー



「憩の家」講座の紹介

ほっと・邦楽講座



二人一組でお互いに触れあい、リンパを刺激することにより、お互いにぬくもりのおすそ分けをしあいました。また三味線にあわせ「佐賀の炭坑節」や「岳の新太郎」を唄いました。

お茶に親しむ講座



野の花とお茶に親しみました。

自彊術講座



絵手紙講座



作品を富士公民館ロビーに展示しました。